

5周年記念メモリアルコンサート  
華麗なるアーティストの共演

# あきる野市の 若き音楽家フェスタ



Yoko Seki  
関 裕子 (ピアノ)



Mai Takeda  
武田 麻衣 (ソプラノ)



Motoharu Murakoshi  
村越 大春 (テノール)



Yoko Horie  
堀江 陽子 (ピアノ)



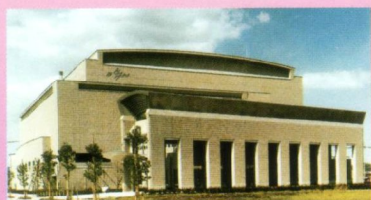
あきる野混声合唱団

2008年1月12日(土)

秋川キララホール

開場/13:30 開演/14:00

料金/1,000円(自由席)



主催/NPO法人市民プロジェクト21  
共催/あきる野市スポーツと音楽のまち振興協会  
問合せ・チケット  
市民プロジェクト21/TEL 042-550-3721  
秋川キララホール/TEL 042-559-7500

※未就学児の入場はできません

## ご挨拶

このたび、あきる野市スポーツと音楽のまち振興協会様のご指導、ご支援のもと、第5回「あきる野市の若き音楽家フェスタ」開催の運びとなりました。

本フェスタは、“今、世界に雄飛を”との熱い想いを込めて、あきる野市出身で世界のヒノキ舞台での活躍を目指す若手音楽家を応援するための合同発表会です。各回のフェスタとも「素晴らしい音楽会で心から感動した」と、皆様から称賛の言葉を頂くなど大好評を博し、今回、記念すべき節目の5回目を迎えることができました。これもひとえに行政ご当局をはじめ、関係各位のご支援の賜物と心から感謝、お礼申し上げます。

今回も才能豊かな前途洋々の出演者の方々に恵まれ、これまでと同様の感動的な音楽会になるものと確信しております。どうかご期待頂きたいと思っております。

NPO法人・市民プロジェクト21では、次代を担う若者、子どもたちの様々な分野の可能性を引き出し、才能を育むとともに、真に豊かで文化の薫り高い街づくりに貢献するため、5周年を機に本フェスタのさらなる充実、発展を目指す所存です。どうか今後とも多くの皆様の力強いご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

NPO法人・市民プロジェクト21



武田 麻衣  
(ソプラノ)

桐朋学園大学音楽学部演奏学科声楽専攻卒業後、同大学研究科1年終了。洗足学園音楽大学大学院声楽科2年修了。  
声楽を、伊藤淑、藤川泰彰、秋山理恵の各氏に師事。第4回フランス音楽コンクール入選。これまでに法政大学交響楽団第117回定期演奏会のグリーグ「ペール・ギュント」組曲第1、第2のソリストとナレーションを務め、洗足学園音楽大学レパートリーオーケストラ・サマーコンサートのマーラー「交響曲第4番ト長調」のソリストを務める。



村越 大春  
(テノール)

東京芸術大学卒業、同大学修了。声楽を寺澤直樹、原田茂生、林康子、ジャンニコラ・ピリウッチ、市原多朗の各氏に師事。第2回オペラティックバトル「明日のマリア・カラス、僕らのドミンゴを探せ」コンクール第1位。第9回コンセール・マロニエ21コンクール第2位。オペラでは2005年、新国立劇場にて「ジャンニ・スキッキ」リヌッチョ役に本格的にデビュー。昨年12月は、師である林康子と「蝶々夫人」ピンカートン役に出演し、その他「椿姫」アルフレード、「ボッペアの戴冠」皇帝ネロ、「コシ・ファン・トゥッテ」フェランドなどを演じている。



堀江 陽子  
(ピアノ)

桐朋学園大学を経て、同大学研究科卒業。フランス、マルセイユ音楽院卒業、スコラハカントルム音楽院にて研鑽を積む。文化庁芸術家海外研修員。  
1998年、第13回J. S. バッハ国際コンクール優勝。2000年、ワルシャワ、ショパンピアノ国際コンクール出場など、国内外のコンクールに多数入賞の他、各地でリサイタルや音楽祭、トークコンサートまたオーケストラとコンチェルト共演。  
洗足大学音楽大学講師



関 裕子  
(ピアノ)

都立芸術高校、武蔵野音楽大学卒業。同大学院終了。1994年より、ハンガリーのリスト音楽院（ブタペスト）に留学、ドヴォルザーク国際ピアノコンクール（チェコ）第2位、ローマ国際ピアノコンクール第1位。イタリア各地、バリのコルトーホールにて受賞記念コンサートを行う。1999年東京カザルスホールにてリサイタルを、また2000年ブダペスト、2003年イスラエルで、元イスラエルフィル首席チェリストのツヴィ・ハルレ氏と共演する。  
白梅学園短期大学非常勤講師



### あきる野混声合唱団

2005年9月、あきる野市在住者と近隣の合唱を愛好する団員により結成され、指揮者 箕輪 健、ピアニスト 小田裕之両氏を迎え発足する。

古典宗教曲を主体に取り組み、初ステージは2006年6月秋川流域合唱祭にて、シューベルト作曲、ミサ曲D167番より、Kyrie・Gloriaを披露し好評を得る。2007年ヘンデルのメサイアをあきる野シティー・チェンバーオーケストラと共演。月2〜3回の練習で心と音を合わせて歌うことにより真の合唱の楽しさと、すばらしさを味いつつ総一ある重厚なハーモニーをつくりあげてゆくことを目標に活動しております。（只今団員募集中）